

カリフォルニア市民に実権を



カリフォルニア州初の
市民選挙区再編委員会設立について
Citizens Redistricting Commission





概要

- 「選挙区の再編」とは何ぞや?
- 「Voters First Act」で選挙区の再編手続きはどう変わったの?
- 市民の役目とは?
- あなたも参加しませんか? (簡単にできます)
- 選挙区再編の仕組みとは?






「選挙区の再編」とは何ぞや?

- カリフォルニアは成長過程にある州ですが、地域によって成長の仕方は異なります。10年ごとに実施される国勢調査の結果から、地域の変化の様子がうかがえます。
- *選挙区の再編*とは、州上院、州下院、連邦議員、査定平準局の各選挙区の住民が同数になるよう、選挙区を変更する手続きを指します。
- *選挙区の再編*により、全ての有権者に平等な権利が保証されます。これはカリフォルニア州が「一人一票」の原則を順守している証です。





「Voters First Act」で選挙区の再編手続きはどう変わったの？

「Voters First Act」で誰が選挙区の再編を行うかが変わりました。

- 従来、選挙区の再編手続きは州知事および州議会にゆだねられてきました。
- 「Voters First」により、市民選挙区再編委員会が州上院、州下院、査定平準局の選挙区再編について責任を負うこととなります。
- 「Voters First」では、有権者への働きかけ、および委員応募、選出手続きの監督を州監査官に義務付けています。
- 連邦議員の選挙区再編は、引き続き州知事および州議会により実施されます。





市民の役目とは?

市民選挙区再編委員会は、カリフォルニア市民に実権をゆだねています。委員会は以下の事柄を実施します:

- 公聴会を開き、市民の意見を取り入れる
- 新たな選挙区の地図を作成する
- 今後 10 年間使用される選挙区の再編計画について採決する

委員会は 14 名の委員から構成されます

- 民主党員 5 名
- 共和党員 5 名
- 民主党員/共和党員以外 4 名





あなたも参加しませんか? (簡単にできます)

- 委員にはより多くの人々の応募が望まれます。委員会は、カリフォルニア州の多様性を正しく評価し反映している必要があります。
- オンラインで応募書の記入および提出ができます。
- 応募期間は 2009 年 12 月 15 日 ~ 2010 年 2 月 12 日です。
- 応募規定および会議の開催通知、その他については、www.WeDrawtheLines.ca.gov を参照してください。





あなたも参加しませんか? (簡単にできます)

応募資格のある人は以下の登録有権者です:

- 最近 3 回の州総選挙のうち 2 回に投票した人
- 過去 5 年間同じ政党に所属している人
- 利益相反要件を厳密に満たしている人





あなたも参加しませんか？

利益相反性基準

応募者およびその家族が過去 10 年間で、以下に該当していないことを条件とします：

- カリフォルニア州または連邦議会の公職に任命された、選出された、または候補者であったことがある
- ロビイストであった、あるいは州知事かカリフォルニア州選出の連邦議員、州議員、査定平準局員の下で勤務し報酬を受けていた、またはコンサルタントを務めたことがある
- カリフォルニア州の候補者に年間 2000 ドル以上の献金をしたことがある





選挙区再編の仕組みとは?

- 応募者は、3名の審査委員により選考されます
 - 審査委員は全員、カリフォルニア州監査官に雇用されている公認会計士
 - 民主党員1名、共和党員1名、その他1名
- 審査委員は利益相反性について審査し、以下に基づいて60名の最適候補者を選出します:
 - 適切な分析能力
 - 公平性があること
 - カリフォルニア州の多様な人口構成および地理を正しく評価している





選挙区再編の仕組みとは？

委員の選出

- 応募者審査委員は、60名の最適候補者を3つのグループに分けて州議会へ提出します。
 - 民主党員 20名
 - 共和党員 20名
 - その他 20名
- 州議会のリーダーは3つのグループから各8名を選抜します。
- カリフォルニア州監査官は、ここから最初の8名の委員を無作為に抽選します。
- この8名の委員が残りの6名を選出し、14名の選挙区再編委員会が成立します。



あなたも参加しませんか？

ウェブサイトからさらに詳しい情報が入手できます

